

# 長島町の地方創生に尽力

## 井上貴至副町長が退任



↑退任のあいさつをする井上副町長

3月31日、2年間の任期終了に伴い、井上貴至副町長が退任し、長島町を後にしました。平成27年4月に総務省から派遣された井上氏は、着任後早々から精力的に活動し、鹿児島県内の自治体に先駆けて、本町の「人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を策定しました。

地方創生の課題である人口減少を克服するために、地域の金

融機関と提携して創設した「ふり縁学金プログラム」や、地域おこし協力隊を招へいしての「獅子島の子落とし塾」や「長島大陸Nセンター」の開設など、本町の地方創生に尽力し、全国へ長島町の情報を発信していました。

4月から井上氏は愛媛県へ赴任されます。今後のご活躍をお祈りいたします。

「ふり縁学金」、子どもたちの可能性と選択肢を広げる「獅子島の子落とし塾」や「長島大陸Nセンター」、一次産業の力を高める「長島大陸食べる通信」や「バイオマス事業」などたくさん種をまいてきました。

4月からは愛媛県厅に勤めることになりましたが、引き続き、ふるさと長島町の皆さんと一緒に、この種を根付かせ、花咲かせていきたいです。

愛媛県も長島町と同じように、柑橘栽培や魚類養殖が盛んな県です。長島町の経験を生かして全力を尽くしてまいります。

僕もまた長島町に帰りますし、皆さまも愛媛県に遊びに来てください。これからもよろしくお願いします。

井上 貴至  
（著者）

長島町立小・中学校の統合再編については、平成28年7月お詫び10月に本島地区の各中学校区で「中学校（2校案）の統合再編説明会」を実施し、延べ379人の参加をいただきました。説明会では、2校案についてさまざまな意見や質問が出され、一定の方向性を見出すことは困難な状況でありましたので、未就学児も含め、子を持つ親のかたがたの意見について集約し、方向性を出していただきたいとお願いをいたしました。

その結果、川床中学校区、平尾中学校区においては保護者によるアンケートの実施や検討会などが開催され、各中学校区における方向性を示していただきました。

町および教育委員会として、

説明会やその後の各中学校区に

おける検討結果を踏まえ、中学校（2校案）統合再編について、

次のとおり報告します。

（1）川床中学校区保護者アンケートの結果

賛成29・0%、反対35・5%、

分からず・決定に従う35・5%

（2）川床中学校区の保護者による

検討結果

結論を出すまでは至らず、再

度検討し新年度に結論を得た

い。

（1）平尾中学校区保護者アンケートの結果

賛成47%、反対53%

（2）平尾中学校区保護者による検討結果

3町および教育委員会の対応

川床中学校および平尾中学校

の両校について、平成28年度で

統合再編を決定することはせ

ず、議会にも提案しない。ただ

し、中学校の統合再編は必要で

あると認識しており、保護者や

地域住民との対話を重ねながら、理解を得られるよう努力し

していく。

また、川床中学校区について

は、新年度の早い時期に結論を出

していただくようお願いしたい。

## 小・中学校統合・再編 No.8

中学校（2校案）統合再編に関する報告  
1 川床中学校と鷹巣中学校の統合再編について  
(1)川床中学校区保護者アンケートの結果

賛成29・0%、反対35・5%、  
分からず・決定に従う35・5%  
(2)川床中学校区の保護者による  
検討結果

結論を出すまでは至らず、再

度検討し新年度に結論を得た

い。

（1）平尾中学校区保護者アンケートの結果

賛成47%、反対53%

（2）平尾中学校区保護者による検

討結果

3町および教育委員会の対応

川床中学校および平尾中学校

の両校について、平成28年度で

統合再編を決定することはせ

ず、議会にも提案しない。ただ

し、中学校の統合再編は必要で

あると認識しており、保護者や

地域住民との対話を重ねながら、理解を得られるよう努力し

ていく。

また、川床中学校区について

は、新年度の早い時期に結論を出

していただくようお願いしたい。

Nagashima town Public Relations